

(3) 子ども・子育て世代に魅力のある町づくり

① 子どもにやさしい町づくり

地域の小中学校、青少協、民生委員・児童委員、健康づくり推進員とも連携しながら、子ども向けの行事を工夫するとともに、子どもと大人の交流の場づくり、子どもと大人が一緒になってできる活動やボランティア活動等を推進して行きます。また、子どもの見守りもかねて「あいさつ運動」を展開していきます。

② 子育て世代との意見交換

ホームページを有効活用して、イベント情報、部会・委員会の活動状況、地域のサークル活動の情報、各町会等の情報等を提供し、若い世代がふるさと協議会の活動に興味を持てるように工夫するとともに、子育て中の若い世代の意見を聞く機会をつくり、若い人の意見がふるさと協議会に届き、活動に反映できるようにして行きます。

(4) 多世代が楽しく交流できる町づくり

感染力が強い変異ウィルスの広がりが新たにみられる状況下ではあるが、「松葉町ふるさと祭り」や「文化祭」など当協議会の主要な行事は、事業のやり方を十分に検討し、3密回避を徹底する工夫をしながら、できる限り実施するよう努めます。

(5) ふるさと協議会の組織や活動の改善

昨年同様「ふるさと協議会改革プロジェクト」を組織し、地域代表部会でも論議しながら、部会・委員会の活動内容の見直し等改革を進めます。